

須恵



これ知っとう?

わが町の宝物 第14回

須恵町立美術センター 久我記念館



展示されている須恵焼

時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…
須恵町の大切な宝物をご紹介します。

【沿革】

当館は故・久我五千男(くが いちお)氏の私設美術館、「久我美術研究展示館」として、昭和54年(1979年)5月に竣工しました。

美しい湧き水があり、須恵焼の収集を行っていたことなどの条件が立地の決めてとなりました。

久我氏は昭和59年に急逝され、ご遺族のご厚意により、敷地・建物・記念資料を須恵町に寄贈していただきました。昭和61年8月に「須恵町立美術センター久我記念館」と改称して現在に至っています。

【収蔵品】

須恵焼：2階に常設展示されています。江戸時代から明治にかけて須恵町大字上須恵で焼かれた磁器です。幕末の11代藩主黒田長博の代に「磁器御用窯」となりました。

絵画：その時々作家の秀作が展示されています。

【企画展】

1階は期限を設けて、数々の展示が行われます。筆者が訪問したときには、九州産業大学造形短期大学部の大判サイズの写真が展示されており、山笠関連の美しく高解像度の作品に感激しました。

【その他】

町内の幼稚園、小・中・高校や、町外の大学などと連携し、多彩なアート(ワークショップ、音楽、演劇)に触れられる場として、地元の人に親しまれています。

北九州市や大川市にくらべ、人口2万8千人の小さな須恵町がもつ公設美術館として、福岡県内ではその存在が際立っています。

所在地:須恵町須恵77番地1
電話:092-932-4987
開館時間:午前10時~午後5時(ただし、入館は4時30分まで)
入館料:無料(無料駐車場約30台)
休館日:月曜日(休館日が祝祭日の場合は、その翌日)、盆と年末年始



館長の荒木照信さん(写真左)と学芸員の山下啓之さん(写真右)にお話を伺いました。

編集後記

今年、猛暑で始まり水害・台風・地震とたび重なる天災に見舞われ、日本全国に警報が発令されました。須恵町でも7月5日から7日に豪雨に見舞われ、教地区で避難所の開設となりました。幸い大きな災害は起こりませんでした。が、今後の大きな教訓となり、この経験を忘れることなく生かしてほしいものです。

町長も6月議会で災害に強い町づくりを目指すとの表明されていますが、平成最後の年にこれだけの天災が起きたことに心して、自分の命を守るために、日頃よりどこに逃げれば安全かを常に考えておかなければなりません。

町でも、今後各地区で災害対策がとられると思いますので、これに各人が参加をして行動できるように備えましょう。

三角 栄重

発行責任者

議長:三角 良人

広報特別委員会

委員長:今村 桂子
副委員長:白水 勝元
委員:合屋 伸好
委員:三角 栄重

主な内容

9月定例会

- 平成29年度決算を認定 2
- 児玉求議員に対し議員辞職を勧告 6
- ここが聞きたい(一般質問) 8
- これ知っとう?(久我記念館) 16

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「なつ雲を食べて…秋へ」(すこやか秋まつり)

9月定例会

平成29年度一般会計決算 歳出総額85億183万円

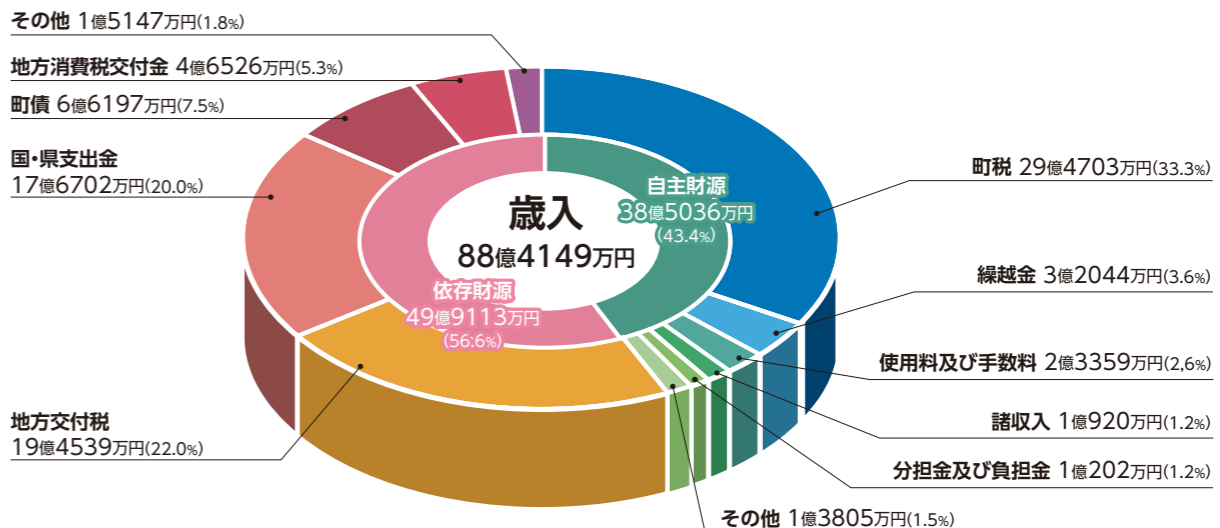
人口増で税収微増

平成30年第3回定例会は、9月4日から14日までの11日間で行われ、審議の結果、提案された議案20件は、原案のとおり認定・可決・同意しました。また、諮問（人権擁護委員の推薦）について賛成し、議員提案の意見書1件を可決しました。

平成29年度各会計の決算状況および議決結果

会計区分	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額	議決結果	
一般会計	88億4149万円	85億183万円	3億3966万円	賛成多数で認定	
特別会計	国民健康保険	36億2805万円	36億2264万円	541万円	賛成多数で認定
	後期高齢者医療	3億2234万円	3億651万円	1583万円	賛成多数で認定
	公共下水道事業	10億5443万円	10億4180万円	1263万円	全員賛成で認定
	農業集落排水事業	7926万円	7628万円	298万円	全員賛成で認定
水道事業	収益的	6億5727万円	5億3997万円	1億1730万円	全員賛成で認定
	資本的	2億1171万円	3億4237万円	△1億3066万円	

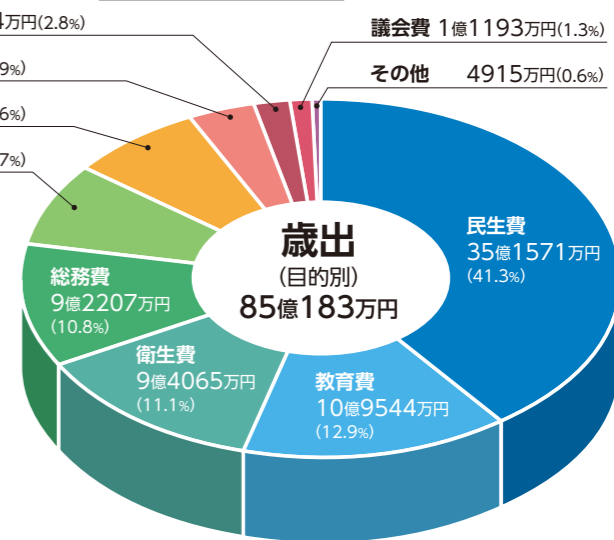
すべてのページにおいて、金額は1万円未満を切り捨てています。



平成29年度一般会計決算

対前年度比 歳入 1.6%減 歳出 1.8%減

歳入では、住民税や固定資産税、軽自動車税の税収が伸びました。歳出では、28年度に比べ公共施設の整備など大きな事業が少なかったため普通建設事業費は減額となっています。財政調整基金は、一般会計繰入のための取り崩しはなく、積立総額は28年度から約2330万円増えています。



今回の避難者の対応はスムーズにできました。避難した方々の不安や緊張を少しでも取り除けるよう気をつけました。食事の提供も行ないましたが、台所も使いやすく、みなさん喜んでいました。



城山区長 金屋 聖文 さん



今年7月の豪雨では、町内全域に避難勧告が出され、各地区において避難所が開設されました。

今年3月に完成したばかりの城山防災会館においても、たくさんの住民の方々が避難され、不安な一夜を過ごされました。

城山防災会館総工事費 約9,806万円

裏のため池が心配で避難しました。役員の方々の対応は大変良かったです。広々と使いやすい避難所が近くにあり安心です。

城山6丁目 魚住 季雄 さん



急な避難で何を持って行ったらいいのか分かりませんでした。床が固くあまり寝付けなかったのですが、マットのようなものがあれば良かったです。今後の予算で検討していただけたら嬉しいです。

城山1丁目 田中 かずこ さん



今回の豪雨で、自分の家が土砂災害警戒区域にあたる事を知り、急いで避難しました。歩いて行ける場所に避難所ができて良かったです。今まであまり関心がありませんでしたが、今後は十分に注意して行動したいと思います。

城山5丁目 辻 静雄 さん



平成29年度 決算審査

監査委員の意見書(要旨) 行財政運営を評価

予算の執行・関連事務処理は適正

財政は健全



合屋 辰美 吉松 辰美

一般会計

実質収支は3億3966万円。8年連続の黒字決算となった。また、地方公共団体の財政力を示す財政力指数は0.595と4年連続で上昇している。経常収支比率は86.7%と、1.9ポイント低下(好転)したが、依然として財政構造の硬直化が続いている。

自主財源は1.3ポイント減少している。これは、町税が伸びたものの、繰入金や諸収入が減ったことが主な要因となっている。また、徴収事務の強化対策により町税徴収率は改善している。行財政運営は高く評価できるが、国・県の財政対策もうまく活用し、今後の町独自の財政運営に努力邁進されることを望む。

国民健康保険特別会計

1人当たりの療養諸費額、保険者負担額は増加傾向にある。今後、徴収率の向上はもろろんのこと、医療費削減の総合的な事業の実施を行い、町民に日頃から健康について考えてもらう行政の取り組みが必要不可欠である。

公共下水道事業特別会計

公共下水道普及率は約83%と年々進んでいるが、町全域に行き届くにはまだ時間を要する。処理区域外については、公平性を考慮し、浄化槽等設置の補助金の取りまとめを急がれたい。また、延伸については、国の補助金頼りにならぬよう綿密な計画が必要である。

須恵町監査委員
吉松 辰美
合屋 辰美

※1. 実質収支…収入と支出の差額から、翌年度に繰り越すことが決まっている財源を差し引いたもの。
※2. 財政力指数…地方公共団体の財政力を示す指標。1に近いほど財源に余裕があるといわれている。
※3. 経常収支比率…財政構造の弾力性を示す指標。比率が低いほど財政構造に弾力性があることを示す。

9月定例会 その他の 議案

平成30年度一般会計補正予算
1億4757万円を追加
総額 82億3609万円
(全員賛成で可決)

窓口を利用しやすく

庁舎一階窓口改修業務委託料

歳出 3200万円増額

庁舎一階窓口のカウンターや案内板、授乳室などユニバーサルデザインを取り入れ整備します。

町民目線でわかりやすく、迷うことなくスムーズに手続きができるなど、やさしい窓口を目指します。

※ユニバーサルデザインとは「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や性別、障害の有無、体格、国籍などにかかわらず、できるだけ多くの人にわかりやすく、利用可能であるようにデザインすること。

市場ため池の改修

市場ため池改修工事請負費

歳出 2300万円増額

堤体保護のための張りブロック工事と山林からの土砂流入による浚渫(しゅんせつ)を行います。護岸部が経年劣化と波打ちによる侵食を受けており、また、過去の大雨等による堆積土で池の貯留量も減っています。

このままの状況では、堤体に影響を与え、池自体の崩壊につながるため、実施するものです。



護岸の侵食

流入した土砂



須恵町自主防災組織の育成等に関する条例の制定 (全員賛成で可決)

災害に強いまちづくりに向けて

【制定の目的】

災害対策基本法の趣旨にのっとり、災害に際し、初期防災活動等を行う自主防災組織の育成等を図り、町民の生命、身体及び財産を災害から守り、その安全を確保する。

Q&A

Q 自主防災組織は全区に設立してもらうのか。

A (総務課長)

全ての区が対象で、区長会で設立のマニュアルを配付している。規約や計画の策定の相談窓口は総務課となっている。

Q きちんと説明会は行っているのか。

A (総務課長)

希望があれば対応し、随時行なっている。

その他の採決結果

福岡県介護保険広域連合の処理する事務の変更及び福岡県介護保険広域連合規約の変更(県から保険者へ指定権限が移譲されたことに伴う事務の変更など)	全員賛成で可決
須恵町避難行動要支援者名簿に関する条例の制定(災害時の円滑かつ迅速な避難支援等の実施のため)	全員賛成で可決
須恵町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正(幼保連携型認定子ども園以外の認定子ども園の事務権限移譲〈指定都市へ〉)	全員賛成で可決
須恵町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正(家庭的保育事業者の連携施設の確保の緩和措置と食事の外部搬入を可能とする)	賛成多数で可決
須恵町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正(支援員の教員免許状を更新していない場合の取扱いと実務経験者の対象拡大)	賛成多数で可決

その他補正予算(平成30年度)

会計区分	補正額	予算総額
特別会計 国民健康保険	758万円	30億3856万円
後期高齢者医療	245万円	3億2845万円

意見書(議員発議)

国会における憲法論議の推進と国民的議論の喚起を求める意見書

(国会において、日本国憲法について活発かつ広範な議論を推進するとともに、国民的議論を強く求める)

提出議員 合屋 伸好
賛成議員 猪谷 繁幸

関係機関へ意見書を送付しました。

第3回 臨時会 平成30年8月21日

平成30年度須恵町一般会計補正予算
1200万円を追加
総額 80億8851万円

小中学校空調設備設置工事設計業務委託料

各地で記録的な猛暑が続き、熱中症による緊急搬送が増加しました。

そこで小中学校においても、空調設備を設置し学校施設の環境改善が急務となっています。

今回、設置工事に対する国の補助金が前倒しになり、早急の実設計の完了が必要となったため、増額補正となりました。

児玉求議員に対し 議員辞職を勧告

9月14日の本会議において、「児玉求議員に対する議員辞職賛成議員：白水勝元議員）が出され、審議しました。議長及び除斥対象となる児玉求議員を除く12名による採決

「勧告決議案」についての動議（提出議員：猪谷繁幸議員、の結果、賛成多数で可決され、辞職勧告を決議しました。

討論

反対

- 原野 敏彦 議員
1期生ということで色々勉強されながら議員として活動して来られたのだと思う。刑事事件を起こしたわけでもなく、来年4月の改選もある。そのような中で辞職を勧告するというのは、ちょっと厳しいのではないかと思う。
- 世利 孝志 議員
1期生ということで勉強不足もあるが、議会を無視したということではない。これだけ議会で拒否されたという事について、本人も重く受け止めていると思うので、辞職勧告というよりも、指導という形で良いのではないかと思う。

賛成

- 田ノ上 真 議員
議論を交わして町政に貢献していくということである以上、意見の相違は大いに結構なことだと思っている。しかし、ルールと制度にのっとり議会の運営しているので、何でも言いたい放題というわけにはいかない。1年生といっても、もう4年目で素人ではない。今に至ってこの辞職勧告決議が出るというのは、むしろ遅かったのではないかと思う。
- 松山 力弥 議員
同じ佐谷区の同僚としてできる限りのことを教えてきたが、全くその甲斐なくこのような事になっている。過去に退場の動議が出され、退場になったが一向に更生しない。先輩方が作ってきたこの須恵町議会の品位を落としている。

辞職勧告決議とは？

議員などの辞職を勧めることを内容とし、議会として意思表示することをいいます。議会としての意思決定に過ぎないため、法的拘束力はありません。

動議とは？

会議の進行または手続きに関し、議員から議会(委員から委員会)に対してなされる提議であり、議会または委員会の議決を得るべきもの

決議文は下記のとおりです。(原文のまま)

児玉求議員に対する議員辞職勧告決議

表題の件、以下の事由により児玉求議員に対し議員辞職を勧告する。

記

(理由)

平成30年9月10日の第3回定例会一般質問において、児玉求議員は、議長の注意に従わず、逆に食ってかかる態度を示し、町長の答弁で既に回答のあった事項についても質問を繰り返す、議会運営委員会において、既に質問を却下された質問案を、報告と称して述べようとするなど、議会を成立させるルールを顧みない振る舞いは、議会軽視も甚だしいものがある。

児玉議員の身勝手な振る舞いは今回に限ったことではなく、当選以来、毎回の本会議で繰り返されてきたものであり、議長、同僚議員の注意も効果はなく、回を重ねてきた。議会のルールを守れない議員に、これ以上、議会議員を続けさせることは困難と言わざるを得ない。

よって児玉求議員は、自らの意思で議員を辞職するよう勧告する。

以上決議する。

平成30年9月14日
須恵町議会

児玉求議員の9月定例会での主な問題行動

- 決算審査特別委員会において、しばしば声を荒げ自説を主張した。
- 文教厚生委員会において、委員長の注意に従わず声を荒げ発言停止処分を受けた。
- 調査と称し、事前の連絡もなく休日の中学校に押しかけ、たまたま出勤していた教諭に無理を通し、校舎内に入った。これは、議員の権力行使として非常識であり、社会人としても非礼極まりない行為である。
- 執行部に対する資料請求を議長の許可なく強要し、即日回答文書を求めた。これは、執行部の業務を停滞させる行為であり、議員は慎まなければならない。

児玉求議員の弁明

非常に残念であり、私としては辞職勧告される理由はない。

どの議員よりも町民のために頑張ってきたという自負がある。

勉強不足はあるが、今後も町民のために、選ばれた議員として邁進し活動していく。

認知症予防に回想法は

現事業の中で対応

問 少し前になりますが、委員会研修で、北名古屋市中実施されている認知症予防対策「思い出ふれあい事業」の視察を行いました。この事業は、高齢者が若いころの思い出を振り返り、脳を活性化させる回想法を活かしたものです。

幸いにも須恵町は、歴史民俗資料館に過去の文物を所蔵しています。この資料を活かし、回

答 平松町長 回想法は、認知症予防メ
ニューの一つとしては良いと思
います。認知症リスク要因
の一つとして「人との関わり
が少ない」ことがあげられ、
年齢を重ねると活
動範囲が狭まり、
高齢者の引きこも
りも増えていると
言われています。
そのような中、
須恵町では早くか
ら介護予防事業と
して、行政区ミニ
デイサービスやわ
くわくデイサロ
ンを実施していま

す。体操や陶芸など様々なメ
ニューがあり、外に出て人と
コミュニケーションを取った
り、いろんな事に興味を持つ
たり、身体や脳を使うことで
認知症予防に効果がある事業

まちづくり

福祉コミュニティの可能性は

「暮らしのコミュニティ」の一部に

問 同時期の研修で、三重県名張市の校区コミュニティ事業を視察しました。

須恵町は、教育を基盤にし
た「教育のための町づくり」
というスローガンのもと、コ
ミュニティ事業を進展させ、
全国でも最先端と評価されて
います。興味深いことに、同
市においては、交付金による
「地域づくり」を推進し、校区
ごとに福祉・介護・健康事業
に取組んでいます。
須恵町での当事業実施の可

となつています。
歴史民俗資料館の資料の活
用については、歴史的価値も
ふまえて社会教育課と協議し
ていきたいと思ひます。

能性について、検討に値する
や否や、町長のご見解を伺い
ます。

答 平松町長 本町は、教育コミュニティ
から、名張市は、福祉コミュ
ニティからスタートしており、
根本的に規模や目的が異なり
ます。本町では、福祉のみな
らず、行政分野のすべてを包
含した「暮らしのコミュニ
ティ」を推進しており、その
一部として位置付けることは
可能だと思ひます。



答弁中の平松町長

○「問」については、議員が提出した要約文のとおり掲載しており、編集は行っていません。

ここが聞きたい！

一／般／質／問

○一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をただし、報告や説明を求めることです。

公共施設、学校のトイレは優先順位をつけて和式から洋式へ改築へ 順次進めている

問 本町の人口は平成30年7月
末で28,438人。50歳以
上の成人は11,698人、
人口の41%になります。女性
が6,368人、男性が5,
330人、女性は1,038
人多くなります。
運動会等多数の住民が一同
にトイレを利用する時、和式
トイレは利用しづらいとの声
があります。

二世帯、三世帯の家族が楽
しい行事を快適に過ごすた
め、また、これからの高齢社
会に備えて和式トイレから洋
式トイレ(温水便座付)に改築
を要望します。



児玉 求 議員

答 安河内教育長 これまでも公共施設及び学
校の大規模改修工事等に合わ
せて和式を洋式に改修する工
事を実施してきました。本町
の学校の洋式トイレ設置率は
52・9%で、全国平均より9・
6%、県平均より4%上回っ
ています。
第一小・東中学校の保護者
から更なる洋式トイレの設置
要望があるとのことですが、
東中については昨年度の大規
模改修工事で20カ所を洋式ト
イレにしています。また、第
三小学校では本年度から3年
計画で28カ所を洋式トイレに
する予定です。
公共施設については、緊急
の改修工事があるなど、後回
しになっている状況です。財
政事情を勘案しながら順次進
めていきたいと考えていま
す。

答 平松町長 トイレの件は、以前から質
問があつており真摯に受け止
めています。しかし、優先順
位については、行政が決める
ことです。
安全・安心のまちづくりか
ら考えると避難場所に指定さ
れている公共施設、また、保
健衛生上の観点から中学校の
女子トイレには、温水洗浄便
座完備の洋式トイレを優先し
なければならぬと考えていま
す。

コミュニティの今後は

地域課題解決型のシステムに

問

6月議会の町長所信において、3つのコミュニティを暮らしのコミュニティへ推進していくと表明されました。

現状のコミュニティをどう進化させ付加価値をつけていくのですか。何からスタートし、最終的にはどのようなコミュニティの姿・在り方を目指すのですか。

短期的・長期的な計画内容

展望などについてお尋ねいたします。

答 平松町長

各小学校区で抱える諸問題をそれぞれの小学校区で解決してもらうことにより、迅速に住民サービスが行き届く「地域課題解決型」の新しいシステム作りを目指します。

事業内容は、校区内の簡易なインフラ整備、高齢者の安否確認などの高齢者福祉、災害時の防災拠点としての機能、また、役場まで行かなくても対応できる子育て支援の実質的な運営、福祉・税務・公共事業等の相談窓口を考えており、小学校区をリトルガバメントとして取り組んでいきます。

そのためには、事業別の組織化が必要であり、その集合体が「暮らしのコミュニティ」になります。まずは、まちづくり課内に副町長をトップに据えた「地方創生推進室」を

設置し、暮らしのコミュニティ・SUNOBA事業推進を主目的に事業展開を図ります。来年度中に計画を策定し、32年度から第三小学校区をモデル地区とし、調査研究を行いたいと思います。また、その状況を見ながら、残りの二校区についても順次移行していきたいと考えています。



答弁中の平松町長



今村 桂子 議員

福祉

高齢者運転による事故対策は返納者に助成など

問

7月末時点での町人口は28,438人で、70歳以上は5,096人、比率は17.92%に上ります。27年度から比較すると、毎年約1%高齢化が進みつつある状況です。

そのような中、全国的に見ても高齢者による自動車運転事故が多く、人命にかかわる重大事故となっています。高齢者が自家用車の運転に頼ら

ない生活環境を作るのも行政の責務ではないかと思えます。

町のコミュニティバスは、比較的走りやすい道路での運行ルートが多く、公共交通機関との乗り継ぎなど、まだまだ課題があります。

利便性を向上するための町長のお考えは。

答 平松町長

確かに、町の公共交通は満足のいく形になっていません。西鉄バスやJRはいずれも民間企業で経営に関わることも多く、本町が今までの財政負担を行えば便数を増やすことも可能ですが、JRに関しては須恵町だけで解決できる問題ではありません。

しかし、高齢者の生活を守るという観点から、現在75歳以上の方々の免許証返納制度を計画しています。現在実施している「福祉タクシー券」の交付を準用し、返納された高齢者に初乗り基本料金を助成することを考えています。高齢者が免許証を返納しやすいよう制度を整え、来年度から施行する予定です。

また、コミュニティバスについては、バスの小型化を図

り、狭い場所や山間部、交通不便地域をできる限り細やかに運行させたいと思っています。今後、地域公共交通協議会との調整を図り、できれば来年度中に実現させたいと考えています。



松山 力弥 議員

豊かな水を次世代に

8月17日（金）生活環境の改善と豊かな水環境を次世代に残すため、所管事務調査として、多々良川浄化センターを始め3施設を視察研修しました。

多々良川浄化センター

須恵町を含む糟屋郡6町で構成され、平成6年度からそれぞれの町で排出された、し尿や生活排水を終末処理場に集め、高度な方法により処理し、きれいな水として多々良川に放流しています。



生活排水では、野菜くず、食べ残し、油やシンナーのような揮発性の高い薬品など、またトイレには、水に溶けない新聞紙やティッシュ、ビニールくずなどを流さないように注意が必要です。



五ヶ山ダム

昭和53年の大洪水を契機に計画され、平成24年度着手、本年3月に完成しました。

総貯水容量4020万立方メートルで、南畑ダムの上流に位置し、洪水対策と渇水対策を主目的として建設されました。



山口調整池

筑紫野市山口にあるこの調整池は、筑後川の水量低下や施設の点検等で通水できない場合などに備えた予備水源として、平成10年に竣工しました。

五ヶ山ダムと共に福岡地区水道企業団事業の一環であり、企業団に約6割の上水を依存する私達の町に直接関係する施設です。

森林や河川の環境保全が重要であると改めて思いました。



試験湛水中の五ヶ山ダム

須恵っ子ルーム

7月27日（金）地域活性化センターにおいて実施されている、子どもの居場所づくり事業の視察を行いました。

視察のひと言

オイコス（地域活性化センター）1階のレクリエーションルームは、子どもたちでいっぱいです。講師の呼びかけに、元気がいっぱい手をあげたり、立ち上がって背伸びをしたり。お絵描きが始まると楽しそうに描いています。集中している子もいれば、お話ししている子もいます。のびのびしてほほえましいものです。

エアコンの効いた快適な室内で、大人たちに見守られて過ごすことは、子どもたちにとっても、保護者にとっても、安心できるものではないでしょうか。

子どもの居場所づくり事業

須恵町の子どもの居場所づくり事業は、夏休み期間中に留守家庭で日中保育できない保護者



に代わり、児童の保護を行うことを目的とした子育て支援事業で、公益法人シルバー人材センターに委託しています。

平成28年から始まった本事業は、本年度3年目です。国と町からの補助金に、利用者の保育料を併せて運営されています。春、夏、冬休みに行われており、本年の夏休みの参加者は63人でした。年々増加しています。

主な内容は

期間内のプログラムは工夫を凝らされ、子どもたちが飽きないようにゲストも充実しています。

須恵レクの会をはじめとするボランティアの皆様や、須恵高校生との交流会、有名企業のボランティアの派遣もお願いしているそうです。

室内は、一人一人に荷物ボックスがあり、整理整頓されています。お弁当とお茶は持参ですが、おやつは準備されています。



事務調査を終えて

今年の夏は、観測史上最高な言葉が頻発する酷暑でしたが、気温だけでなく天候も激しいものでした。その中での視察でしたが、本事業は安心できる取組を行っていることを確認できるものでした。

シルバー人材センターをはじめ、関係者の皆様には、さらに充実した活動ができるよう、議会としても支援してまいります。



議長通信



三角 良人 議長

続！傍聴者のこえ

議会傍聴者に記入いただくアンケートは、議会運営の参考にするため、議員が閲覧しています。

昨年は、初めての方や複数回傍聴された方など、39名の方に率直な意見をいただいています。

このアンケートを拝見することで、町民の代表機関である議会を町民の視点でどう見ているのか再認識できます。

特に傍聴者が多い一般質問時は、議員の質問や町執行部の答弁の中身に踏み込んだ感想や要望も記入されています。

議員個人に向けた意見も数多くあり、その中から傍聴者の厳しい「生のこえ」をあえて紹介いたします。

- ・質問に深まりがない、事前の勉強が足りないのではないか
- ・町民にわかるような質問の仕方をしてほしい
- ・なにを質問したいのかわかりにくい
- ・一般質問者が少ない
- ・議会のルールを熟知していない議員の資質を疑う
- ・他地域の例を話す前に、須恵町のことをもっと勉強してほしい
- ・質問が長すぎる、傍聴者にわかりやすいよう簡潔にお願いしたい
- ・一般質問は、調査したこと全部を発表する場ではない
- ・権利ばかりの主張では伝わらない
- ・議員の質問内容や質に格差を感じた
- ・議員は「ただ聞いただけ」では

なく、もっと事実関係、真偽を調査すべき

- ・答弁済みの質問を再質問し、時間が無駄であった
- ・議会と執行部が少し仲良くなりすぎる面もある
- ・町では対応できない国や県に依頼すべきものを質問するのはどうかと感じた
- ・もっとしっかりした議員を選ばなければと反省した
- ・一般質問の中、他議員の私語が多く、小さなしゃべり声が傍聴席まで聞こえる

議員は、いつでも議員の資質を問われていると感じます。

住民の気持ちをくみ、付託に応えるために、いかに町の課題について問いただせるか。これは議会というルールの中で、議員個人の知識や論理的な質問能力を向上させ、的確に問うことが必要と考えます。

今後も真摯に意見を受け入れ、町民にとってよりわかりやすい議会運営を心がけていきます。

すまっ子未来ちゃん



作・田原ウーコ No.42
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <http://polyworks.jp>

須恵町議会議員スポーツ連盟より表彰

すまっ たかなり 末松 孝成くん (小6・一番田区)

末松くんは、相撲競技において、須恵町体育協会主催少年相撲大会や町を代表して出場する郡大会等で優秀な成績を収められ、その功績に対し表彰しました。



平成30年9月24日表彰

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。(予約不要)

議を生でしてみよう!



次の定例会は 12月6日からの予定です。

ホームページで本会議の会議録を公開しています。

須恵町議会 検索

平成23年以降の会議録を掲載しています。ぜひご覧ください。

森林環境税創設に向けて

平成30年7月19日、埼玉県秩父市で開催された「全国森林環境税創設促進議員連盟 第25回定期総会」に参加しました。

地球温暖化の防止や国土の保全、水資源の涵養、土砂災害防止、自然環境の保持など、森林がもつ公益的機能は非常に重要であり、これを維持しなければなりません。

しかし、近年森林を有する市町村では、森林の整備や保全、資源の有効利用促進等のための恒久的・安定的な財源の確保は、大幅に不足している状況です。

この連盟は、その財源の確保、また森林機能を保持していくため、税制改正により、森林環境税(仮称)及び森林環境譲与税(仮称)創設の目的に賛同する市町村議会をもって組織されています。



須恵ダム

人事案件の審議結果

自治功労者の推戴

なかしま ゆうし 中嶋 裕史氏 (乙植木区・70歳)
須恵町表彰条例に基づき推戴され、議会が同意しました。町長を4期16年努められ、その間、町の発展に尽力されました。



須恵町教育委員会委員の任命

いんとう さなえ 印藤 早苗氏 (旅石区・46歳)
任期満了に伴い再任
任期 平成30年10月1日～平成34年9月30日



須恵町固定資産評価審査委員会委員の選任

かいばら まさとし 貝原 雅俊氏 (佐谷区・67歳)
任期満了に伴い再任
任期 平成30年10月1日～平成33年9月30日



諮問の審議結果

人権擁護委員の推薦

とうごう いくみ 東郷 行美氏 (藤浦区・66歳)
任期満了に伴い再任
おおつか のぶお 大塚 信夫氏 (西原区・64歳)
任期満了に伴う後任
任期 平成31年1月1日～平成33年12月31日

